

選挙

原 八 郎 後 援 会
047・445・3466

平成二十年年頭に当たつての挨拶と初心表明をさせていただきます。

市民の皆さんは、夢と希望を抱き、新年を迎えられたことと思います。全てかなえられることをお祈りいたします。

皆様の支援のもと、二期目の議会活動をさせていただけることになりまして心より感謝いたしております。引き続き「支援」指導をお願いいたします。

鎌ヶ谷市はかつてない財政危機に陥り、二十年度予算を編成するのに大変な苦勞をしております。財政破綻した夕張市のようにならないために全力で取り組んでおります。前回の会報で五億円の歳入不足とお知らせしましたが、十月末に当局の発表で、十億円の歳入不足、十一月末に、十二億五千万

円の歳入不足が生じたとの発表です。どういつ事なのでしょう。主な原因は高齢化による医療費、介護費の増加。その赤字分の一般会計からの繰入金増加と過去の負の遺産、そして国が掲げた三位一体の改革による税源移譲と

地方交付税削減です。鎌ヶ谷市は四年間で差し引き十七億円の想像を超える削減。財政基盤の弱い鎌ヶ谷市を直撃。住民税に偏よつた税形態にも要因あり。

行政当局が行ってきました自治会ごとの「財政状況と行政改革」の説明会で厳しさはお分かりいただいたと思います。

私が五年前の議員就任当時から財政に問題ありと主張し、提言をしてきましたが遂に、現実の問題となつてしまいました。

破綻しないために血のにじむような努力が必要であり、職員報酬に切り込んでいかなければ解決策は見つかりません。市民に施設使用料の値上げや水道料金の値上げをお願いしな

ればならなくなりました。

事業費の削減や、経費の削減だけで解決するものではありません。

しかし、九月七日の新聞の市長記者会見で改めて財政の危機的状況を発表。市有地も売却。

行政も根本から見直し必死。市民、議会、行政、一体となり死に物狂いで危機を乗り切らねばなりません。

私が度々お知らせしてきました財政危機が現実のものになった。詳細は十月二十八日午前十時

まなびいプラザの市政報告会でお知らせできる予定です。

議会会派に新しい流れ

市民クラブで国、県への陳情 県事業の推進を図るため、会派として四項目の推進を陳情

- 一、くぬぎ山交差点改良事業
- 二、鎌ヶ谷大仏交差点改良事業
- 三、国道464号栗野バイパス線延伸事業
- 四、一級河川大柏川第二調整池事業

会派十一人全員で県に出向

き、部長、課長、担当者に直に、停滞していた事業の早期実現を強く要請。国にも陳情。このような行動は議会初めて、今後も積極的に会派で行動をいたします。

平成二十年度予算編成についての要望書提出

市民クラブでは財政逼迫した現状から、覚悟を持って行財政改革をしなければ、予算が組めない状況を打破するために、十二項目の改革案を九月二十八日に市長に提出しました。

議会、職員、市民も共に痛みを享受すべき内容のものです。

そこまで市の財政は追い詰められました。

皆が健康で医療費、介護費を使わなことが、財政を破綻させない大きな力となります。

市民の皆様強く、暖かい協力を頂かなければ乗り切れることは難しい状態です。

東武鎌ヶ谷駅

西口に道路開通

九月二十九日待望の道路開通。道野辺中央二丁目を中心に開発が進み発展が期待されます。西口駅前通りのペアーロードの歩いて楽しい街づくり構想が完成すれば西口も様変わりです。

市政報告会

日時 十月二十八日午前十時より
場所 まなびひろげ会議室
財政の状況、予算編成の見通し、議会報告、一般質問、会派活動
原八郎後援会 4453466
鎌ヶ谷市道野辺本町一・十一・八

認知症予防講習会

市共催
九月八日(土)十時より 百二十名の参加で実施

認知症を正しく理解し、予防・改善を目的とした講習でした。

川島隆太太北大学教授が推奨する学習療法を基に、簡単な「読み・書き・計算」を取り入れた生活習慣。毎日二十分、脳を活性化させ、楽しい日常生活を送るための習慣づけ。

認知症になったら本人はもとより、ご家族の方は大変な苦勞です。

ビデオを見ながら今話題の脳トシを体験し、楽しい勉強でした。生き生きとした高齢社会を過ごす為の講習会でした。講師 原八郎

次回勉強会は十月十一日十時より

場所 北部公民館一階ホール

テーマ 認知症について

『予防と対策を学ぶ』

内容 認知症を予防・改善の為の

「学習療法」を紹介したビデオ

予防する為の日常生活のお話

定員 百名、当日直接会場へ

問合せ 北部公民館 タウン

セミナー 四四六・〇七六

募集

火曜 木曜 十二月期生

頭すっきり生活するための

習慣づけに参加しませんか。

認知症予防のための

『脳トシいきいきサロン』

簡単な読み書き 計算 数字盤等、

サポーターとの「コミュニケーション」で

脳の前頭葉を活性化させ、日常生活に

活に習慣づけする為のサロンです。

毎週、一日会場に来て、楽習をしていただき、六日分は自宅楽習です。

誰でも簡単にできる、やさしい計算音読、「コミュニケーション」が前頭葉に血流を良くします。前頭葉を活性化させることが認知症予防に有効。

『脳トシいきいきサロン』にご参加下さい。教材費(百八十枚) 月二千元

火曜サロン 定員二十名

南初富「コミュニケーション」午前十時より

木曜サロン 定員二十名

中央公民館 午後一時半より

申込み 鎌ヶ谷学習療法普及会

電話 FAX 4432517 小林まで

サポーターも募集中 研修あり

他の教室開設予定 原八郎まで

『脳トシいきいきサロン』に参加しましょう。『脳トシいきいきサロン』に生活し、この世を去る時はホックリ逝きたいですね。

ピンピンボックリ運動

寝たきりの主な三つの原因

「脳血管障害」 食生活改善運動

「足腰転倒骨折」 毎日軽い運動

「脳の衰えによる認知症」心配の方

「脳トシいきいきサロン」に参加しましょう。ピンピン元気で生活し、この世を去る時はホックリ逝きたいですね。

深草(そぶけ)の森ハイキング

雑木林の中を歩いてみませんか。落ち葉を踏みしめ歩く。参加自由

日時 十一月二十三日十時半集合
場所 印西牧の原駅前 弁当持参
行程 七・五キロゆっくり散策
申込み 事前に原八郎後援会迄

『ピオトープ(小さな水辺公園)』

中部小の下、旧サイクリングロードにめ

だか郷と名づけたピオトープを作ります。十一月に三回目の草刈、「ゴミ拾い」

します。ボランティアグループ、企業、個人、参加は自由。市民、皆で出来たら

いいですね。

めだが、ザリガエトシボ、ホタル

カワセミが飛んで来たたら素晴らしい

連絡 原八郎後援会、事務局まで

『歩み』原八郎のルーツ 第八回

大学三年の秋、ユースホステルを利用して北海道一人旅をした。

カニ族と言われた時代。大きなリュックを背負っての旅。ユースで情報を交換し、十八日間周遊した。

大雪山の麓、層雲峡で、渓谷と一緒に歩かないかと仲間を誘った。

荷物が重い、疲れる、時間がない等の断りの弁である。ハキ口のすばらしい

断りの弁である。ハキ口のすばらしい

断りの弁である。ハキ口のすばらしい

断りの弁である。ハキ口のすばらしい

断りの弁である。ハキ口のすばらしい

断りの弁である。ハキ口のすばらしい

断りの弁である。ハキ口のすばらしい

断りの弁である。ハキ口のすばらしい

溪谷。滝が八つあり、柱状節理に圧倒される景色である。岩壁が高く、バスでは両側を見ることはできず、滝の写真も充分に取れない。私は一人で歩き絶景を堪能した。そこで旅人をバスから降ろす方法は無いかと考えた。自転車があったら便利だろうとな気がついた。大学四年の七月より貸し自転車業を開業。観光用レンタルサイクルの草分けである。

原八郎後援会事務局

鎌ヶ谷市道野辺本町一・十一・八

電話・445・3466

意見交換 論議をしませんか。

またお気軽に相談、お寄せください。